マイクロン、全ての少数派グループに対して グローバルで包括的な同一賃金を実現

March 31, 2021 at 11:00 AM JST

基本給、ボーナス、株式報酬を合わせた報酬総額における賃金格差を解消

アイダホ州ボイシ、2021年3月23日 —Micron Technology, Inc.（Nasdaq：MU）は本日、基本給、ボーナス、株式報酬を合わせた報酬総額において、グローバルで包括的な同一労働同一賃金を実現したことを発表しました。マイクロンは昨年、Diversity, Equality and Inclusion（多様性と平等性をより良く生かすための環境構築の取り組み。以下DEI）の重要な柱として、すべての従業員の同一労働同一賃金を達成するという目標を設定しました。この新しいマイルストーンは、同一賃金や平等な福利厚生、人事慣行の公平性を推進するという当社のコミットメントに沿うものであり、すべてのチームメンバーが尊重・尊敬される環境を構築するというマイクロンの取り組みとコミットメントを強化するものです。

マイクロンの最高人材責任者（CPO）であるエイプリル・アーンゼンは、次のように述べています。「すべてのチームメンバーに公平で平等な賃金を支給することは、従業員の幸福、情熱、そしてマイクロンのビジネスの成功に不可欠である信頼を実現するうえで鍵となるものです。基本給だけを見ている企業が少なくないなかで、報酬総額における同一性を実現するには、報酬全体を見るアプローチが必要であると認識しています。 同一労働同一賃金は、さまざまな人々が活躍することができる、多様性を受け入れる文化の基盤となります」

マイクロンは、テクノロジーを活用して給与の差異を分析・把握したうえで、少数派グループと、多数派グループとの間の、統計的に有意な賃金格差を解消するよう調整を行っています。 マイクロンは当初、男女の賃金平等に焦点を当て、2018年に男女同一賃金をグローバルに実現しました。当社は分析範囲をさらに拡大し、障がいを持つ従業員、さらにはシニア層、アフリカ系およびヒスパニック/ラテン系アメリカ人など、世界中のすべての少数派グループを対象にするようにしています。

マイクロンのDEI担当バイスプレジデント、シャーローン・コナーズは次のように述べています。「すべての人の同一労働同一賃金を実現のために、分析対象をジェンダーの格差以外にも拡大したことは当社にとって大きなマイルストーンです。報酬が公正かつ公平であると誰もが認める職場を作ることは、優秀な人材の採用と定着を図るためにも重要です」

マイクロンは社内外におけるDEIの推進に注力しており、世界中のビジネスとオペレーションにその取り組み内容を織り込んでおり、インクルージョン、採用、少数派グループに属する人々が所有・経営する会社への寄付や投資などの分野において、2021年度の戦略的なDEIコミットメントを立上げました。 マイクロンのDEIに関するコミットメント、プログラム、取り組みについての詳細情報は、micron.com/deiをご覧ください。

Micron Technology, Inc.について

マイクロンは、情報活用のあり方を変革し、すべての人々の生活を豊かにするために、革新的なメモリおよびストレージソリューションを提供するリーディングカンパニーです。顧客第一主義を貫き、テクノロジーの最前線でリーダーシップを発揮し続け、洗練された製造技術と事業運営を妥協なく追求するマイクロンの製品ポートフォリオは、DRAM、NAND、NORの各種メモリからストレージ製品まで多岐にわたり、Micron®またはCrucial®のブランドを冠した高性能な製品を多数展開しています。マイクロンで生まれた数々のイノベーションは、データの活用を加速すると同時に、人工知能や5Gといった最先端分野の進歩の基盤として、データセンターからインテリジェントエッジ、さらにはクライアントコンピューターとモバイルをまたいだユーザーエクスペリエンスまで、さまざまな事業機会を新たに生み出し続けています。Micron Technology, Inc.（Nasdaq: MU）に関する詳細は、micron.comをご覧ください

©2021 Micron Technology, Inc. All rights reserved. 情報、製品および仕様は予告なく変更される場合があります。マイクロン、マイクロンのロゴ、およびその他のすべてのマイクロンの商標はMicron Technology, Inc.に帰属します。他のすべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。